

## ◆遠隔地出身学生援助奨学金（給付）

**遠** 隔地出身学生のうち、学業成績が優秀な学部学生で、経済状況の困難な人を対象に給付し、  
学業を継続させることを目的としています。毎学期毎に150,000円が支給されますので、申  
込基準に合致する方は是非応募してください。

募集時期	6月上旬～中旬
募集人数	100人
対象者	自宅の最寄り駅から大学までの電車による通学時間が概ね片道3時間以上を要し、下宿生活をしている遠隔地出身学生のうち、成績優秀な学部学生で経済状況の困難な者。 ※1 自宅から最寄り駅までの所要時間については、30分以上要する場合に限り通学時間に加算します。 また、大学の最寄り駅の和泉中央駅、和泉府中駅、泉大津駅、金剛駅から大学までの時間は加算しません。 ※2 外国人留学生およびこれに準ずる者として学長が認めた者は対象外となります。 ※3 長期派遣留学中の場合は、奨学金の支給対象となりません。
給付金額	〔年額〕 300,000円
給付期間	当該年度に限る (但し毎年出願可)
交付時期	春学期は7月末、秋学期は11月末に本人名義の奨学金振込口座へ振り込みます。 ただし、年2回（7月と11月）実施する受領資格確認手続を怠った場合、奨学金は給付されません。 ※学費納入後の振り込みとなりますので、「延納・分納」の手続きをされている場合は、学費納入後の給付といたします。
申込基準	学力基準 【1年次生】 高等学校の調査書全体の評定平均値が <u>3.8</u> 以上 ※高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）の合格者は基準を満たしているものとして扱います。 【2年次生以上】 次の2項目を両方共満たしていること ①1年次、2年次、3年次終了時にそれぞれ <u>31単位</u> 、 <u>62単位</u> 、 <u>93単位</u> を修得していること ②前年度1年間のGPA値が <u>2.2</u> 以上 家計基準 日本学生支援機構第一種奨学金の家計基準内であること
出願方法	1. 5月下旬に実施（予定）の説明会に出席してください。 2. 説明会において、出願に必要な書類等を交付します。 3. 学生支援課窓口にて、下記の出願書類を提出していただきます。 ・ 遠隔地出身学生援助奨学金願書(説明会時に配布) ・ 2016年分（平成28年分）の収入に関する証明書 ・ 高等学校発行の調査書（1年次生のみ）
選考方法 および 結果発表	1. 大学の選考委員会で、書類審査により採用者を決定します。 2. 採用者について、7月中旬にM-Port上で発表すると共に、保証人宛に採用決定通知 を採用手続の案内と併せて郵送します。 ※学力基準・家計基準を満たしていても採用人数を超える出願があった場合には採用されない場合があります。